黒岩祐治が行く!神奈川の現場

平成24年7月26日

参 考 資 料

(県政・川崎記者クラブ同時送付)

ナノ・マイクロ産学官共同研究施設及び 東海道貨物支線の現場訪問

ナノ・マイクロ産学官共同研究施設「NANOBIC」は、超微細技術・超精密技術による研究開発に取り組む施設として、先端科学技術分野の産学公民連携拠点である「新川崎・創造のもり」地区に、本年4月に開設されました。

最先端の科学技術の研究施設を訪問するとともに、この施設を研究拠点とする慶大・早大・東工大・東大が発足させた共同事業体である4大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムの関係者の方々との意見交換を行います。

また、京浜臨海部を通る東海道貨物支線については、沿線の自治体などで構成する「東海道貨物支線貨客併用化整備検討協議会」で、貨客併用化の検討を行っています。検討ルート上にあり国際戦略総合特区でもある殿町地区などを訪問します。

【実施日時】平成 24 年 7 月 31 日 (火) 15:15~17:40

【行程】

時間	移動方法	行程及び訪問地	内 容	備考
15:15		ナノ・マイクロ産学官共	研究施設の視察、4大学ナ	知的財産等を
~		同研究施設	ノ・マイクロファブリケー	保護するため、
16:15	徒歩	(川崎市幸区新川崎 7-7	ションコンソーシアムの代	一部研究施設
		新川崎・創造のもり地区	表者等との意見交換など	の同行は不可
		内)		です。
移動	車			
(40分)	平			
16:55		川太华爀町井宇	 川崎貨物駅付近から東海道	取材は可能で
\sim	徒歩	川崎貨物駅付近 (川崎市川崎区塩浜)	川崎貞物駅刊近750東海道 貨物支線を視察	すが、駐車場は
17:05			貝彻又隊位院祭	ありません。
移動	車			
(5分)	平			
17:10		殿町地区	東海道貨物支線の貨客併用	取材は可能で
~	徒歩	(川崎市川崎区殿町)	化の検討箇所である殿町地	すが、駐車場は
17:40			区を視察	ありません。

(問い合わせ先)

1 ナノ・マイクロ産学官共同研究施設について 神奈川県政策局総合政策部科学技術政策課

課 長 平田 電話 045-210-3070 科学技術政策グループ 田邉 電話 045-210-3071

2 東海道貨物支線について

神奈川県県土整備局道路部道路企画課

課 長 沼田 電話 045-210-6400 京浜臨海部基盤整備グループ 小林 電話 045-210-6410